

新年 ご挨拶



芦別市長

北村

真

明けましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

私は昨年2月に第9代芦別市長として就任以来、市民の皆様の声に耳を傾け、「市民の皆様が主役のまちづくり」の実現に向けて市政運営に取り組んでまいりました。その間、市民の皆様には、市政各般にわたり、格別のご理解、ご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、株式会社芦別RICEに農林水産業者を顕彰する令和7年度農林水産祭の多角化経営部門において最高位である天皇杯が授与される、大変名誉で喜ばしい出来事がありました。

市政におきましては、ふるさと納税において米価高騰の影響や芦別米の早期予約受付などが功を奏し、返礼品のお米に全国から4万件以上のご注文をいただき、過去最高の寄付額を記録し、DXの推進では、2月から実施した各種証明書を取得できるコンビニ交付サービスや、11月から実施の各種申請書への記載が軽減される「書かない窓口」を市役所1階市民環境課と税務課窓口へ導入し、マイナンバーカードを利用した市民サービスのデジタル化を推進してまいりました。

また、生徒数の減少が続く芦別高校の確かな存続を図るために北海道教育委員会などと協議を重ね、来年度から地域連携校の指定を受けることが決定したところです。

さて、迎えました本年も厳しい社会経済環境が予想されますが、未来輝く芦別のために、「地域資源を活かしたまちづくり」、「持続可能なまちづくり」、「輝く人々が創るまちづくり」の実現に向けて全力を尽くしてまいります。

今年一年が皆様にとりまして、希望に満ちた素晴らしい年となりますことを、心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



教育委員会

教育長

高橋 俊之

市立芦別病院

事業管理者

羽根田 俊

選挙管理委員会

委員長

瀬戸 俊郎

監査委員

岩花 永喜

田森 良隆

農業委員会

会長

北野 俊之

公平委員会

委員長

津幡 俊昭

謹賀 年頭の



芦別市議会議長

大鎌 光純

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より市議会に對しまして温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、物価高騰により私たちの生活が一段と厳しくなった年と思っております。

また、異常気象による猛暑が続き、北海道でもエアコンが必需品と感じるほか、東北、北海道では熊の市街地への出没、人的被害が全国ニュースで報道され、本市でも芦別小学校付近に出没した熊の映像がニュースで報道されたことに加え、SNSでも全世界に配信されたところがありますが、幸いにも本市では人的被害がなく安堵しております。

昨年2月に任期満了に伴う市長選挙が行われ、荻原市長が勇退され北村新市長が誕生しました。

今年の干支は、「丙午」で強いエネルギーを持つ縁起の良い年と言われ、新しいことに挑戦するエネルギーに満ち溢れ、物事が順調に進み、努力が実を結ぶ年とも言われております。重要課題が山積します本市であります。北村市長の2年目となります。今年は、若き市長の発想力や行動力でこれまで停滞していた課題が一気に動き出すことに期待しております。

私ども市議会議員は、市民の皆様が心豊かで安全・安心に、住み続けたいと思えるまちづくりに向け、議会の果たすべき役割と責務を自覚し、重要課題に取り組んでまいります。

結びに、皆様にとりまして、本年がご健勝ですばらしい年になりますよう、心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

固定資産評価審査委員会

委員長 平井 宣行

芦別消防団

団長 小林 英二

芦別市議会

副議長 石川 洋一

議員 松井 邦男

田森 良隆

若松 市政

清澤 茂宏

松尾 達矢

林 伸樹

新村 充

竹内 真

藤田 悠介

